



会報 さくゆう Sakuyu

No.172

2024年(令和6年)9月30日

作友会 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-19-7 TEL 090-1567-1676 FAX 052-935-2390

Contents

表紙・目次	1	思い出の現場(株式会社:豊建設)	12-13
工事紹介	2-3	会員企業訪問(株式会社:野崎組)	14-15
安全衛生推進大会	4	若手技能者インタビュー(株式会社新生)	16-17
優秀表彰	5	グリーンサイト優良企業インタビュー(橋本建設株式会社)	18-19
YAHAGI マイスター紹介	6-7	作友会活動のあしあと(2024年4月~9月)	20
新規入会の会員紹介	8-9	四コマ漫画	20
THE 神業 一専門工事密着取材-(株式会社岩倉組)	10-11	編集後記	20

現場住所 愛知県豊川市御津町

工期 2023年12月～2024年12月27日

工事延長 1.860m

道路土工 1式：盛土量26,390㎡

法面土工 1式：鉄筋埋入189本・法面保護224㎡

地盤改良土工 1式：射水・射水・射水

調整池土工 1式：通商・通商・通商

工事概要

令和5年度 23号蒲郡BP金野IC 道路建設工事

令和5年度

土木事業本部 土木本部 土木部

富田 壮太郎 さん

現場を紹介してください。

当現場の協力会社の方々には誠実に熱意を持って現場で仕事していただいています。仕事中は真剣な表情ですが、休憩時には和やかな雰囲気です。また、安全面でも万が一の事故を防ぐために、安全対策を徹底して取り組んでいます。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。

私は協力会社の分と挨拶や休憩中に会話をすることで、コミュニケーションをとることを意識しています。そうすることで、現場の雰囲気や状況、困っているところなどを把握しやすくなり、スムーズに作業を進めることができます。

土木事業本部 土木本部 土木部

川口 皓平 さん

現場を紹介してください。

現場は、話しやすく、気さくな職長が多くいます。私が失敗をして落ち込んでいたとき、励ましの言葉を掛けてもらったり、アドバイスをもらったり、とても助かりました。そんな雰囲気の中で、安心して作業に取り組んでいます。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。

現場は、若手職員も担当工種を持って働ける現場です。私も、補強土の施工を担当しています。まだまだ分からないことも多いですが、協力会社の方や上司とコミュニケーションを取り、安全かつ効率的に作業を進めています。

土木事業本部 土木本部 土木部

宇佐美 徹 さん

現場を紹介してください。

現在未開通区間である、国道23号蒲郡バイパスの工事を施工しています。当工事が完了する頃には、国道23号名寄道路が全線開通となり、名古屋から浜松まで約100kmにわたって無断の道路ができていきます。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。

供用開始に向けて工期が限られており、複数の施工エリアで作業を進めています。そのため、職長および協力会社の方との連携を非常に大切にしています。安全かつ効率的に作業を進める工夫を、全員で意見を出し合いながら、前へ、前へと進めています。

土木事業本部 第一事業部

佐藤 大樹 さん

矢作建設の印象を教えてください。

より良い現場にするために社員や協力会社等、隔てなく親しい関係で作業内容の打ち合わせを日々行っている印象です。また、定期的な現場ハートローラーや保安設備の点検の全面的な補助等、安全管理に特に注力されている、協力会社社共々安心して作業を進めていくことができています。

現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。

私たちの作業が他業者と絡む逆巻施工のため、施工や工程の口入を認めるために社員や協力会社の方々と親しく打ち合わせをしています。また、安全設備の点検や現場従業員の体調管理やエナジー等、無事故無災害で終わるように安全対策として作業を進めています。

土木事業本部 第二事業部

荻野 大輝 さん

矢作建設の印象を教えてください。

現場内が明るく印象であり、自分と年齢層も近い若い現場職員さんが多く、休憩時にすぐ話しかけてくれます。また、仕事に一切の妥協をしない、とても信頼できる会社だと思いました。

現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。

効率的な時間配分や優先順位の決定を行い、業務を着実にこなすように努めています。法面の施工箇所が点状になっていることから、道具の整理整頓を徹底に行い、仕事効率よく進めるように心掛けています。

土木事業本部 第三事業部

小久江 亮 さん

矢作建設の印象を教えてください。

他区含め幅広い施工エリアであり、他業者間との工程調整や元請職員の積極的な行っているため、作業が円滑に進めることができていると感じています。また、安全に対する意識の高さや、現場従業員への気配りなど、安心して働く環境をつくってくれています。

現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。

現場内の安全設備や施工状況、作業場所など日々変化する多岐にわたる作業のため、皆さんとコミュニケーションを大事にしています。きつりと打ち合わせを行い、周知することによって他隊の妨げを減らすように心掛けています。

表彰

※五十音順、敬称略

優秀協力会社

土木事業本部 土木本部	建築事業本部 施工本部
株式会社安藤組	建築事業本部 施工本部
株式会社エフケイシ	株式会社トーエネック
株式会社秀栄工務店	株式会社野崎組
株式会社TSM	株式会社ハタノ
株式会社デミス	
有限会社信澤土木	
橋本建設株式会社	
株式会社松原興業	
株式会社ミック	
株式会社宮本組	
名北電気工事株式会社	
株式会社森部組ハツリ	
土木事業本部 鉄道本部	
株式会社岩倉組	
辻工業有限会社	

優秀職長

土木事業本部 土木本部	建築事業本部 施工本部
東 和久	伊賀英之
岩間光春	宇都恭平
岡田秀夫	株式会社協和工務店
小澤博司	株式会社共立
周藤哲也	株式会社アシスト
高木邦英	株式会社木村建設
田中裕二	株式会社岡本組
釣谷勝仁	株式会社豊建設
森 恵	協和建材株式会社
山本耕平	影近設備工業株式会社
山下 真	株式会社岡本工務店
土木事業本部 鉄道本部	株式会社新生
川出喜洋	川出工業株式会社
平井喜代巳	株式会社松大
三矢昭則	有限会社徳丸興業

YAHAGI マイスター

岩田迅平	海津建設株式会社
宇都恭平	株式会社創羽
川本博由	株式会社沢野商会
佐藤文彦	橋本建設株式会社
中島 力	有限会社サンセンラミック

安全衛生推進大会開催

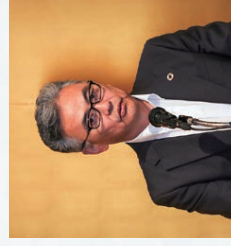
2024年度



6月10日、矢作建設工業株式会
社「2024年度 安全衛生推進大会」
が開催されました。本年度の大会
も昨年同様、会場（メルパルク名
古屋）とオンラインとの併用開催
となりました。当社従業員、関連
会社社長、作友会から302名が参加
しました。最初に、中央安全衛生
委員長の名和副社長より「開会の
言葉」が述べられた後、高柳社長
が挨拶に立たれ、「残念ながら、
昨年11月には死亡災害が発生して
おります。以前にも増して、現場
巡視・パトロールにおいて危険の
芽を早期に発見し、可能な限り二
重の安全対策ダブル・セーフ
ティを實踐するよう、安全管理の
更なる強化を実施していくかなはな
りません。」と述べられました。
この後、来賓として名古屋北労
働基準監督署の橋本署長がご挨拶
されました。続いて、表彰式が行
われ、優秀協力会社33社、優秀職
長28名の表彰とYAHAGIマイ
スター10名が認定されました。
次に、安全環境活動発表とし
て、安全環境部、建築事業本部よ
りる件の発表が行われました。次

に特別講演が行われ、最後に作友
会澤野会長より「開会の言葉」が
述べられ、大会が終了しました。

(安全環境部)



矢作建設工業(株) 高柳社長



矢作建設工業(株) 中央安全衛生委員会
名和委員長



作友会 澤野会長

YAHAGI 2024

YAHAGI マイスター

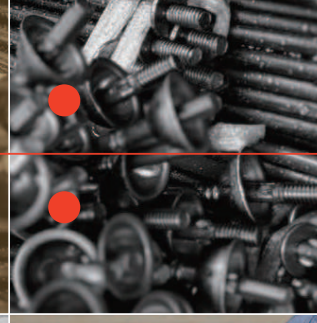
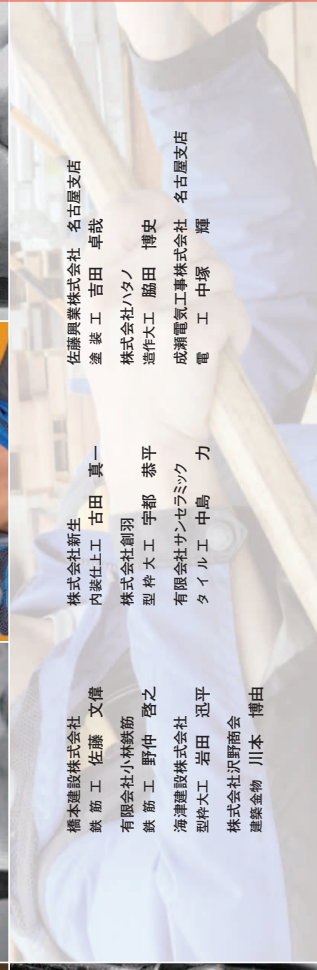
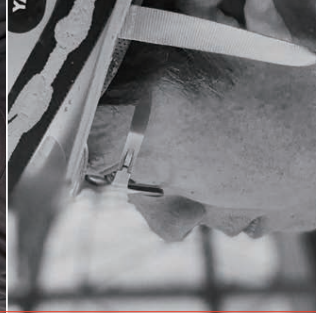
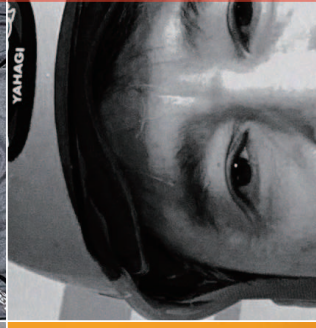
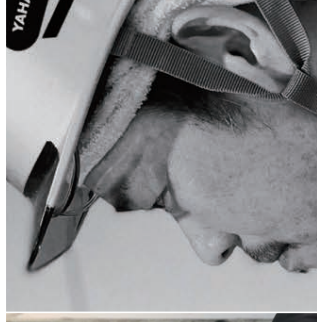
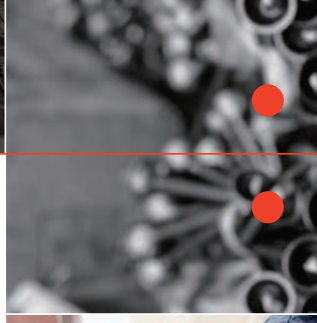
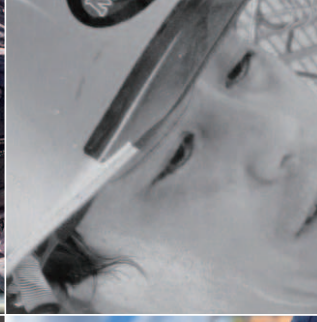
「YAHAGI マイスター」とは、

矢作建設工業株式が認めた

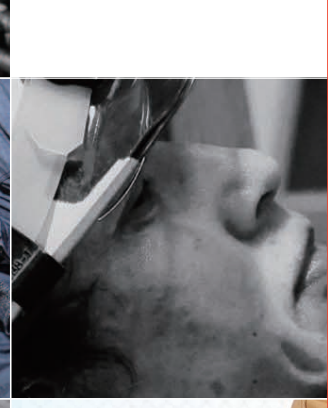
高い技術力とリーダーシップを兼ね備えた

建設業のプロフェッショナルに

与えられる称号です。



MASTER



新規 会 員 紹 介

入会の



磯部塗装株式会社

名古屋支店

業種

橋梁塗装（新橋・保全）・
コンクリート保全

この度は、作友会に入会させて頂き誠にありがとうございます。当社は橋梁塗装の専門工事会社です。作友会の皆様の信用、信頼が得られるように最大限の努力を行ってまいりますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

（写真は全社研修旅行のものです）



株式会社伊藤工務店

業種

左官工事業

この度、作友会に入会させて頂き誠にありがとうございます。弊社は東海地方を中心に左官業を営んでおります。これから積極的に活動に取り組みたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。



株式会社興進

業種

左官工事業

この度は作友会への入会をさせて頂き誠にありがとうございます。昨今では絶滅危惧業種と言われる左官業ですが作友会の皆様と安全と品質にこだわり精進してまいりますのでよろしくお願い致します。



大南工業株式会社

業種

塗装・防水工事・
シーリング工事

この度は作友会にご入会させて頂き誠にありがとうございます。弊社は昭和33年創業以来、建築塗装、吹付、防水、リニューアルを行ってまいりました。作友会の皆様とモノ作り形作りを通して作友会の発展に貢献していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



株式会社野田クレーン

業種

PC橋・網橋の架設（撤去）計画・施工
クレーン（架設機材）のリース
一般貨物運送事業

作友会に入会させて頂き誠にありがとうございます。ナンバークレーンよりオンラインワンをモットーに安全第一で信頼される企業を目指して参ります。ご指導の程よろしくお願い致します。



思い出 現場

建築

現場名

工事名称：津市上浜町六丁目計画
新築工事
工事場所：三重県津市上浜町
六丁目10番1
工事期間：2021年3月1日～
2023年3月3日



どのような現場でしたか

この現場はS棟、E棟、自主式駐車場棟があるマンションの現場で、三重県の近鉄津駅の西側の住宅街にあります。現場前の道路もカーブしており対向車が見にくく、渋滞もしばしば起こるため、搬入・搬出にも配慮しなければなりません。また立地上、時折強風も吹くため強風対策にも気を配る現場でした。

苦労したこと、失敗談など

現場が弊社から遠方ということもあり、大工さんの手配には大変苦労しました。S棟は本体を1班と、滋賀県

の大工さん1班と、京都の大工さん2班という体制で施工し、E棟は地元の大工さんで施工するという苦肉の策なんとか乗り切りました。現場敷地は広く感じられましたが、職方さんたちの駐車場はとてども取れない状況でしたので、所長に相談して、現場外に空き地を借りて頂きました。加えてこの時期はコロナ禍真っ中でしたので現場の安全衛生環境協議会よりサポートを行っていました。コロナ禍でのコミュニケーションの取り方にも大変苦労しました。

思い出に残っていること 喜び・感動したこと

このように多班編成での施工でしたので職長の負担が大きいため、憂慮していたのですが、その中でも成長して



いく姿が見られたのは大変嬉しく頼もしく思いました。特に地元の大工さんの若い職人さんの成長には所長からも褒めていただいて、今後が楽しみで嬉しく思ったのを覚えています。



株式会社豊建設
工事部長

宮國健一

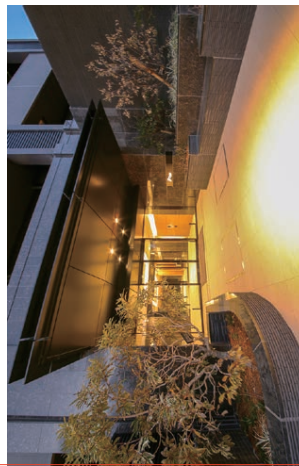


現場製作のPCでの、手摺やマリオンを施工したことも思い出です。おかげで施工精度に大きな差がなく施工できました。

当時の矢作建設社員や作業員 (協力会社) に向けてメッセージ

多班編成での施工という面では、矢作建設様の所長をはじめ、職員の方々には色々ご苦労をさせてしまいました。また施工中には弊社職人のコロナ感染により、他業種の方々にも大変ご迷惑をお掛け致しました。それでも最後まで皆さんに支えて頂いて楽しい思い出になっているということに感謝しております。

多職種も同様と思いますが、現時の職人不足は慢性的になっており、今後増々拍車がかかってくる中、同業者間のネットワークの大切さを痛感した現場でもありました。同業者は商売敵ではなく、協力してお互いWIN-WINの関係でいられたらと思います。また、将来の建築を担う若者に魅力を感じてもらえるような職種になるのが必須で収入面だけでなく、現場の雰囲気、教育の方法等まだまだ改善の必要があると感じております。



会員企業 訪問

Report

今回は、型枠工事のスペシャリスト企業、関西地区で絶大な信頼のおける株式会社野崎組をご紹介します。



所在地：大阪府摂津市
業種：型枠工事
代表者：代表取締役社長 野崎善幸

株式会社 野崎組

会社の理念、目指すべきものを教えてください。

1988年に創業し今年56年目を迎えました。大阪を中心に近畿二府で型枠工事、足場工事を生業としてお客様のために前進し続けてきました。

これからも豊かな未来へ向けて「和と前進—人の和を大切に—」の心で未来を築く「を企業理念として掲げ、お客様や同業者の皆様からも信頼される企業を目指して努力しております。

社員構成や人材育成について

社員は現在約30名ほどです。少しずつ世代交代も進んできていますが、協力会社の職人さんたちはなかなか世代交代も進まず、高齢化が続いているのが実状です。いわゆる「型枠大工」は、一般的な大工さんとは違い、一人前になるのに5年から10年を要する職種です。

そんな中、若手にやりがいを持たせるという観点から、部材の加工は工場のほうで終わらせて、建てる部分を現場で経験させ、達成感を得られるような仕事のやり方をしています。

また、型枠の抬出し作業についても、

従来は親方の経験で図面から計算し直す等の作業があるのですが、当社ではいち早くPC上で計算できるソフトを取り入れるなどして効率化を図っております。

こういった取組に加え、特別教育や各種資格取得に対する補助金を拠出し、社員のスキルアップも図っております。



自社が得意とするところは？

当社は型枠工事に加え足場も一体で施工できるのが強みですね。共有できる材料や工種があれば効率よく施工していけるため、現場でも重宝されることが多いです。業者間での資機材の使用などのトラブルも減らせるようです。

また自社倉庫や加工場、トラックやリフトを保有する事により現場への材料の搬入がスムーズにできる体制が整っています。これらにより各工事現場の効率的な運用に寄与できるものと自負しております。

今まで印象に残った現場は？

2021年ごろにやらせて頂いた「芦屋大原町」のマンションが最近では印象に残っていますね。

あのマンションは階段が特徴的で、いわゆるX階段を採用している物件でした。今でこそ珍しくないですが、当時はほとんど施工の経験もなかったためその複雑な形状に戸惑いを感じ、かなり施工に手間がかかったと記憶しています。省スペースで方向避難が確保できるという

ことで、効率を優先する物件ではよく採用される構造になっているようですね。

また、現在施工中の内本町のマンションは19階建てということで、当社としては未知の階数になる物件です。取組み物件としても新鮮であり、気を引き締めて施工させて頂いている物件です。

作友会への要望は？

作友会を通じてぜひ名古屋地区の型枠はどういう組み方をされているのかとか知見を広げられたらなあという思いがあります。関西地区なら横のつながりで応

援に行ったりして勉強できるのですが、地方による違いまでは感じ取ることができないのでぜひ作友会ハットール等で交流させて頂けたらと思います。



事務局から
野崎社長ありがとうございます。非常に聴きやかに、言葉一つひとつを大事にお話されていて責任感の強い方という印象でした。いつも社員や協力会社、元請り等全方位にお気遣いのできる方なんだと感じました。ぜひ、ともに切磋琢磨し、牽引していける関係を築いていければと思います。今後ともよろしく願っています。



若手技能者 インタビュー



この仕事の魅力を発信して、
若い人が増える業界にしたいです。

谷中 康弘さん
所属：株式会社新生
年齢：39歳（経年数4年）

新生に入社する前は、内装材の卸しを15年していました。
施工がほとんどで、現場の内容を全く知らなかった。

— この仕事を始めたきっかけは何ですか？

元々、内装材料の卸しの仕事を15年ほどしていました。前の会社で働いている時から現在の会社の社長と面識があり、4年くらい前に社長に「うちの会社に来ないか。」と声を掛けて頂きました。前の会社では施工はあまり行っていないでしたが、施工の分野にも興味があり、良いチャンスと思い、今の会社へ転職しました。

— 今まで一番印象に残っている工事は何ですか？

名鉄ラブラット東岡崎の現場が印象に残っています。店舗なのでマンションとは趣が違い、おしゃれでデザイン性のある内装が面白かったです。名鉄ラブラット東岡崎に隣接する駐車場の改修工事も行なったのですが、夜間工事でも工期も厳しかったこともあり、職人さんに矢作さんとの打ち合わせ事項を伝えるのに苦労しました。駐車場の改修工事では軽重下地やボード張りの施工があり、前の会社では経験したことが無かったので、その面でも苦労しました。

— この仕事をしていて いいと思うことは何ですか？

やっぱり最終の完成品を見た時の達成感は何物にも代えたいものがあります。それまでの苦労を全部忘れてしまうほどの感動があります。

— この仕事の苦労や やりがいは何ですか？

どうしても仕事が集まる時期があり、職人さんの手配に苦労することがあります。そんなときは現場と打ち合わせをし、時には現場をお願いをすることもあります。最終的に帳尻を合わせています。

— 仕事をする上で大切にしていることは何ですか？

現場では安全に気を配りながら、クオリティーを大切にしています。月に数回現場へ行きますが、現場へ行った際は、常に整理整頓の状態を気にしながら、職人さんが不安全行動をしていないか確認しています。また、仕上がり具合についても注意しています。検査で指摘されてから直せばいいやという姿勢では、マンションのエンドユーザーには通用しないので、施工中から厳しい目で現場を見るようにしています。

そのために日頃から職人さんと良好な関係を築くよう意識しています。自分が分からない事を職人さんに相談すると簡単に答えてくれます。そんな優しい人達と信頼関係を築いていけるように、コミュニケーションを上手に取ることを大切にしています。

— 将来の展望は何ですか？

建築業界はどこまでもいいと思いますが、若い人のなり手が不足しています。この仕事の魅力を発信して、若い人が増える業界にしたいです。



事務局から

インタビュー当日に職人さんが作業している場所に行き、写真撮影をしました。職人さんと親し気に話をされている様子を見て、とても良い人間関係が築けていると感じました。「仕事でそんなに苦労している性格がまん（笑）」と答える明るい姿が印象に残りました。

事務体制が万全

矢作 グリーンサイトに関する貴社の体制はどのようにされていますか？

兼松 本社と営業所には、それぞれグリーンサイトの担当者を配置しています。また、休みの時に対応する方もいて、誰もいなければ私が行きます。

矢作 そのフォロー体制だからこそ、ほとんど事前に名簿登録ができていたわけですね。

兼松 急に入場が来なかった時など前日に出動している職

を作成するのはなかなか大変ですからね。編成を組む際の2次会社とのやり取りはTECしなどですられますか？

兼松 メールやFAXで2次会社とやり取りをしています。

矢作 貴社は2次会社の編成が多いですが、招待のタイミングは計画的に行っていますか？

兼松 決まったところから順に招待しています。依頼企業は招待して書類が揃うまで待つことになります。入場までに提出する様に促しています。

矢作 名簿の精度はいかがでしょうか。期限切れの更新管理等は、1次会社の貴社は下位企業に指導されていますか？

兼松 常時編成に入るような会社は名簿の精度が高いです。代行企業の管理は常に行っていますし、依頼企業もきちんと整備されている印象です。

矢作 コメント機能を活用いただくよう推進していますので不明点の問い合わせも気軽に活用いただければと思います。



兼松 課長



古賀 さん

2024.7.2
第4回
橋本建設
株式会社さん

グリーンサイト 優良企業インタビュー

第4回として、橋本建設株式会社のご担当者様にインタビューを行いました。多数の現場に入場しておられ、どの工事でも不備なく整えられています。グリーンサイトをどのように運用されているのかお話を伺いました。

●「グリーンサイト」は株式会社MCデータの登録商標です。

グリーンサイト、が浸透している

矢作 貴社はどの現場もグリーンサイトの対応が迅速な印象です。常日頃どのようなことを心掛けていらっしゃるのでしょうか？

兼松 現場が始まる時点で招待されているグリーンサイトにはすぐに取り掛かり提出しています。

矢作 弊社はグリーンサイトですが、他のゼネコンが元請になるときは他のツールも使用していますか？ グリーンサイトのシェアはどうでしょうか？

兼松 ほぼグリーンサイトです。9割ほどでしょうか。

古賀 残りの1割は、ほかのインターネットを利用したサービスと紙面での提出になります。

兼松 グリーンサイト導入当初は初期登録に苦労しましたが、現在は招待する2次会社も慣れてきています。データがほとんど入っているのだから楽になりました。

矢作 最初は登録が大変であったとのことですが、今は使いこなしているということですね。1次会社として下位企業の取りまとめにはどんな苦労がありますか？

古賀 現場に出ている方がグリーンファイルの作成も兼務しているとなかなか進まないこともあり苦労しますが、最近はスマホで登録できる方が増えてきて、ちょっとした追加や写真のアップロードなどを依頼すると即時対応してもらえるのでありがたいです。

矢作 クラウドの良い点ですね。作業員さんの追加をリアルタイムに実施されており、大いに活用されていますね。スマホの操作で完結するとだいぶ負担は軽減されますね。現場に出ている方が事務所に帰ってから安全書類

グリーンサイトデータの活用

矢作 グリーンサイトを使う上で、何か工夫されていることはありますか？

兼松 必要な書類をグリーンサイトのデータベースから取り出すことが多いです。資格など確認するのにデータが揃っているのが便利です。名簿のデータは整えてあるのですぐに活用できます。

矢作 グリーンサイトの機能自体も随時アップデートされて更に使いやすくなりましたね。元請からの通知内容もメールで通知されていることは確認するタイミングの目安になっていますか？

兼松 メール通知があるとピンポイントで見に行きますので助かっています。

矢作 メール通知を活用いただいているとのことですね。

で、元請からのお知らせも確認いただけていますね！先日グリーンサイトとCCUS登録内容の確認について、グリーンサイトのコメント機能で即時やり取りができたのも大変助かりました。

期限切れ管理の徹底

矢作 グリーンサイト内の期限切れ警告機能は活用されていますか？

兼松・古賀 期限が切れるものという点建設業許可や健康診断など、分かりきっているものなので通言更新確認しています。グリーンサイト内の期限切れ警告が出る前に管理できています。

矢作 外国人の作業員が増えているので期限切れの管理も大変な印象ですが、1次会社としてどのような管理をされていますか？

兼松・古賀 年々外国人の名簿登録が増えているため、期限が切れないよう管理しています。更新管理は徹底しています。

矢作 貴社は、グリーンサイトの利点を生かし、漏れなくフォローできる体制になっているということがよく分かりました。今後ともよろしくお願いいたします。

※依頼企業＝グリーンサイトに加入している企業

※代行企業＝グリーンサイト未加入のため、上位企業が代行してグリーンサイトにデータを登録する企業



2024年度上半期(4月～9月)

作友会活動の あしあと



第100回理事会

4月、名鉄グランドホテルにて開催しました。

第54回定期総会

4月、名鉄グランドホテル(一部オンライン)にて開催し、122社が出席しました。

鉄道近接作業者講習会

4月、6月、7月、8月に鉄道技術研修センターにて開催し、延べ215名が参加しました。

オンライン安全塾

4月、5月、6月、7月、8月にオンラインにて開催し、延べ1,029名が参加しました。

安全衛生推進大会

6月、会場(メルパルク名古屋)とオンラインの併用にて開催し、矢作グループ役職員217名、作友会員175名が参加しました。(本誌4ページ参照)

第58～60回建築部会

5月、7月、9月に開催し、矢作建設工業(株)本社には建築部会役員延べ33名と矢作建設役職員延べ45名、オンラインでは建築部会役員延べ139名が参加しました。

建築部会安全パトロール

4月、5月、6月、8月、9月に建築部会10社と矢作建設職員延べ10名が5現場のパトロールを実施しました。

全国安全週間特別パトロール

7月に作友会員8社と矢作建設役職員延べ43名が30現場のパトロールを実施しました。

「技能講習」「特別教育」補助金制度

4月～9月作友会会員企業6社、28名が外部団体主催の教育を受講し、会員企業に対し作友会から受講料を補助いたしました。



作画：ひなたゆうべ

編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。事務局の大澤です。

さて、今年2024年度は作友会として約5年ぶりに定期総会および懇親会を名鉄グランドホテルにて開催いたしました。久しぶりに会員企業様が集い、顔を合わせ、交流できたことを嬉しく思います。会員企業様同士、会話が弾んでいた様子でした。やはり「対面で会う」のは良いですね！電話やメールと違い、対面で会うと相手の表情も分かり、何より心が通い合う感じがしました。

また嬉しいことに、今年度は作友会に新規会員企業5社が入会されました！どの企業様も「作友会に入会できてとても嬉しいです」とおっしゃっていただき、恐縮すると共に感謝の思いでいっぱいです。フレッシュな会員企業様に加わり、さらにパワーアップした「作友会」を築いていきたいと思っております。

作友会は「矢作建設工業の協力会社で組織された建設のプロ集団」です。卓越した技能をお持ちの技能者がたくさんおられ、自信と誇りをもって日々業務にあたっておられます。そんな作友会の皆さまに少しでも喜んでいただけたらと思います。今年の夏は全会員様宛てに熱中症予防対策として、事務局よりスポーツドリンクを3ケース無償で配布いたしました。また今年度は、「技能講習」「特別教育」の枠を拡大し、受講料補助の事業も実施しており、好評をいただいております。

今後も矢作建設工業と作友会で力を合わせ、強固なパートナーシップを築き共に進んでいきたいと思っております。また事務局としても会員企業様からのご意見は真摯に受け止め、風通しの良い環境づくりに尽力してまいります。

(作友会事務局 大澤)

作友会へのご意見・ご要望は、右記メールアドレスまでご連絡ください。

info-sakuyukai@yahoo.co.jp